



理念

1. 患者さまの立場に立って、心のこもった思いやりのある、温かい医療を提供できる病院を目指します。
2. 十分な説明と同意に基づいた、安全で良質かつ高度な医療を提供できる病院を目指します。
3. 責任と誇りを持ち、地域の皆さまに信頼される病院を目指します。

前進

理事長・総院長
野島 丈夫



平成16年11月、病院機能評価Ver.4認定以来めまぐるしく過ぎた五年間を振り返ってみますと、病棟の大規模再編成、看護基準10対1取得、オーディングシステム・電子画像(DACS)・レセプト電算システム導入、リハビリテーション体制の充実在宅部門センター移設、デイケアセンター新築60名など新たな進歩がみられます。病院部門と老健部門との連携の基礎が出来上がったところです。本年四月に院長職を山本前副院長にバトンタッチしましたが、これからも理事長・総院長として引き続きあらゆる部門に係わりながら、十字会全体を取りまとめていきたいと考えています。

十字会の最大の目標は、急性期医療から亜急性期医療、回復期医療、慢性期医療、在宅ケアまでの医療看護介護をトータルに提供できる体制の充実であります。各部門の職員がそれぞれの役割を意識し、機能的で活力あるチーム医療を推進していくことが不可欠です。

時を同じくして、米国でも日本でも新しい政治が自国を基礎から改革しようとする動きが起きています。

当十字会も病院機能評価Ver.6受審、DPC準備病院などの活動、またデイケアセンター新築をはじめ老健部門の充実など「良い病院」「良い施設」のために精力的に行動する年度でありたいと考えています。

理事長・総院長として、院長、施設長のもと全職員のエネルギーを結集してこの目標を実現し将来に向かってさらに前進していくよう願っています。



今、思うこと

院長
山本 敏雄



本年四月、院長を拝命致しました。新たなスタートに向けてご挨拶申し上げます。新たなスタートに向けてご挨拶申し上げます。

医療界では前政権による医療費抑制政策が行われており、また、マスコミで報道されているように、医療訴訟および数多くのクレームなどもあります。これらが勤務医およびパラメディカルスタッフへ重くのしかかってきます。さらに医療従事者は日進月歩の医療機器、次々に開発される新薬剤、最新手技等についての知識を常に習得し、医療安全・感染対策等に気を配りつつ診療しなければなりません。

このような医療情勢の中で、今回民主党が政権を奪取しました。今後医療行政が本当に国民のために改善されるのか、またわれわれ医療従事者の労働環境が改善されるのかどうかは未知数ではありますが、引き続き医療界になるよう期待して参りたいと思います。

さて、当院においては今回DPC準備病院としてのデータ提出、そして病院機能評価Ver.6受審などの大きな課題があります。

このような時期に院長に就任し身の引き締まる思いですが、病院職員の皆様には私の力の及ばないところを補っていただき、野島病院が地域住民の健康を守るために、そして病院がさらなる発展を遂げるためにも御協力をよろしくお願ひ申し上げます。

財団法人 日本医療機能評価機構認定病院 認定第JC413号 一般病院

医療法人十字会

野島病院	TEL: (0858) 22-6231	FAX: (0858) 22-6843	指定居宅介護支援事業所のじま	TEL: (0858) 22-6231	FAX: (0858) 23-7122
介護老人保健施設のじま	TEL: (0858) 23-7100	FAX: (0858) 23-7101	明倫・小鴨地域包括支援センター	TEL: (0858) 23-7106	FAX: (0858) 23-7122
デイケアセンターのじま	TEL: (0858) 23-8005	FAX: (0858) 23-8006	倉吉市障害者地域生活支援センター	TEL: (0858) 22-6239	FAX: (0858) 23-7122
訪問看護ステーションのじま	TEL: (0858) 23-7104	FAX: (0858) 23-7122	はっぴい		
訪問介護ステーションのじま	TEL: (0858) 23-7107	FAX: (0858) 23-7122	すくすく園 (病後児保育)	TEL: (0858) 22-6231	



看護部 新たなスタート



看護部長
羽田 美代子

この度、看護部長に就任させて頂くことになりました。よろしくお願ひいたします。微力ではありますが、「患者さまに寄り添う看護ができる看護部」を目指していけたらと思っております。

看護職員として

- ・患者さま、ご家族に「この病院でお世話になってよかった」「この看護師さんに出会えてよかった」と思ってもらえることができること
- ・「患者さまにとって何がいいのか（必要なのか）」を考えて行動できること
- ・「病院は患者さまのためにあるのだ」ということを意識して行動できること

患者さまへのかかわりを通して看護職員自身が働きがいを感じられ、仕事を通して自分の成長を実感できる人になってほしい。更に、看護師は専門職として常にプロ意識を持ち、知識・技術に磨きをかけてほしいと願っています。そのためには看護職員ひとり、ひとりの努力と組織としての環境づくりが必要であると考えます。

めまぐるしい医療情勢、診療報酬の改定に流されている近年、民間病院は経営も職員確保も大変な時期をむかえております。だからこそ、良い看護の実践をおこない、看護で選んでいただける病院にしたいと思っております。

皆様のご支援とご指導・ご協力を頂きながら野島病院発展のために、尽力できればと考えております。



副看護部長
野島 八栄子

病院機能評価という大きなテストを受けようとしている時期に副看護部長に就任し、責任の重さに押し潰さ

れそうです。

今、何が一番やりたいかと問われたら迷わず「病院機能評価に合格したい！！」でも目の前にある日々の仕事が優先されてしまい、受審準備の為の時間がとれずあせりを感じています。

いよいよラストスパートの時期に入りました。職員の皆様のご協力なくしては、この大変な時期をのりこえては行けません。職員一丸となってがんばりましょう。受審することによって必ず良い野島病院にバージョンアップしますから・・・看護部長をサポートしながら『自分は大切にされていると感じられる職場』『やりたい事があって明日仕事に出勤してくるのが楽しみな職場』をつくりたいと思います。

私にできそうな事がありましたら、声をかけてください。宜しくお願いします。



副看護部長
松本 立子

このたびリスクマネージャーとの兼務で副看護部長に就任することになりました。

看護部の医療安全に副看護部長として特に力を注ぎたいと思います。

医療の高度化、複雑化に伴い、医療従事者に課せられる責任や負担は増大し、今後もどんどん加速する事が予想されます。特に感染や医療安全は重要な部分を占めています。

12月には機能評価受診を控えています。病院の医療安全を組織的に考えていく良い機会であり、しっかりとした基盤作りをしたいと思っております。

現場には様々なリスクが存在し、日々報告されています。リスクマネージャーとして、注意や確認では防止しきれない問題を組織的、系統的に解決していくこと、スタッフの危機意識を育てる教育活動、事例から学べるシステムなどが重要と考えています。

今後も当院の医療安全の向上に努力する所存ですので、皆様のご協力とご指導をお願い致します。

2007年～2009年の歩み

- 2008.04 医用画像管理システム(PACS)稼働開始
- 2008.10 オーダリングシステム稼働開始
- 2009.04 野島総院長、山本新院長就任
- 2009.06 デイケアセンターのじま新築
- 2009.06 レセプト電算システム稼働開始
- 2009.07 DPC準備病院
- 2009.10 病院機能評価Ver.6受審予定

Mimosa ミモザ な空間

～ 今号より随時掲載致します ミモザな空間を過ごして下さい～

春の訪れを告げる花といわれるミモザ。

3月、イタリアでは愛と幸福を呼ぶ花として、小さな男の子たちも大好きなママに贈り、大人たちは職場の同僚、上司、母親...に贈るとか。

イタリアの2月・3月、鮮やかな黄色い木があちこちに見られます。明るく、幸せな気持ちにしてくれる黄色い花ミモザ。

今年6月オープンしたデイケアセンターでは、早春に黄色いミモザが利用者様をお迎えすることでしょう。

病院中庭では、コンクリート基礎の残る広場に花を植えようという職員の気持と、患者様ご家族のお心で集まった花が少しずつ増えています。立派なガーデンではないけれど、温かな気持ちの集まったお花畑です。こんな所にも「良い病院にしよう」という気持ちが表れています。一度窓からでもお花畑を見てください。気持ちを込めて草取りをしている方たちにも感謝！

ここでも幼木ミモザの黄色の花が早春を彩るよう期待しましょう。



中庭の花
Noji

デイケアセンターのじま

今年6月、周囲にとけ込むように柔らかな色調で新築されたデイケアセンターがオープンしました。

穏やかに落ち着く雰囲気の良いホール。雨の日でも、冬の鉛色の空の日でも、天窓には白い雲の浮かぶ青空が見えます。

水廻りの収納には、きれいな色をアクセントに使って、明るさと清潔感が伝わってきます。



“デイケアセンターのじま”では、可能な限り自宅で自立した日常生活を営むことができるよう通所リハビリテーションを提供しています。

外の光を取り入れた開放感ある広いデイホール、ゆったりとした大浴場、元気あるスタッフがご利用者のサポートをします。

特にリハビリ訓練に力を入れており、ご利用者に合ったリハビリ訓練が実施できるよう充実した設備を取り揃え、パワーリハビリや専門職による個別訓練などを提供しております。



リハビリ訓練の様子です



作成中の切り絵です
これから天女に色がついていきます



↑大浴場でゆったり
←ミストバスで
気持ち良く



今までの
作品の
一部です



玄関を入ると季節の飾りがみなさまをお迎えます



スタッフ

上段左から 岡村 福井 黒石 吉田 伊藤 岩本 牛尾
中段左から 稲嶋 川本 木下 保田 岩本 鷺根
下段左から 前田 岡崎 矢野 長谷川 岩本

提供事業	通所リハビリテーション
提供日	月曜日～土曜日
提供時間	9時30分～16時00分 (時間の延長につきましてはご相談下さい)
利用者定員	60名
電話番号	23-8005
FAX番号	23-8006
担当者	鷺根 (わしね)

ご相談、見学などお気軽にご連絡下さい。

医師紹介

(平成19年1月から平成21年10月に着任された先生方です)

①担当診療科 ②趣味・特技 ③抱負・PR



竹内 啓九
たけうち
ひろちか

- ①脳神経外科
- ②読書
- ③勉強させてもらいます



三宅 正大
みやけ
まさひろ

- ①神経内科
- ②強いて言えばどこでも寝れることです
- ③中部の医療発展に微力ながら尽くせればと思います



萬 憲彰
よろず
けんしょう

- ①内科・消化器内科
- ②車やバイクが好きで、週末はドライブやハーレーでツーリングしています
- ③自分の直感を信じて病気の早期発見につとめています



寺坂 祐樹
てらさか
ゆうき

- ①眼科
- ②体をうごかすこと
- ③出来ることをがんばります



中島 定男
なかじま
さだお

- ①脳神経外科
- ②ドラム・剣道
- ③がんばります

外来診療担当表

(午前) ◆診療時間◆午前9時から正午まで

(平成21年10月1日現在)

診療科	月	火	水	木	金	土	日
脳神経外科	野島 (総院長)	宍戸	中島定	宍戸	野島 (総院長)		
	竹内			竹内			
外科・肛門科	山本 (院長)	牧野	牧野	山本 (院長)	宇奈手		
整形外科	中島匡	名島	中島匡	萩野	名島		
消化器科初診当番	山本 (院長)	三村	牧野	萬	宇奈手		
内科	一診	宮崎	石村唯	宮崎	石村唯	宮崎	
	二診	萬	三村	石村昌	萬	三村	
	三診	石村昌	井川 宮本	山本玲	池田	古瀬 石田	
神経内科	下田	安井	三宅	下田	三宅		
精神科・心療内科	熊谷	熊谷	熊谷	熊谷	熊谷		
泌尿器科	松本	---	---	---	井上		
透析	---	透析医師 交代診療	---	---	透析医師 交代診療		
眼科	寺坂 鳥大医師	松浦 寺坂	松浦 寺坂	松浦 鳥大医師	松浦 寺坂		
耳鼻咽喉科	鳥大医師	---	鳥大医師	---	鳥大医師		
形成外科	中山	---	陶山	---	---		
人間ドック	細田	細田	細田	細田	神波		
脳ドック	庄	下田	宍戸	三宅	竹内		

休診

(午後) ◆診療時間◆午後2時から午後5時まで

(注) 眼科の午後の診察は、紹介の方と予約の方を中心に診察させていただきます

診療科	月	火	水	木	金	土	日
総合外来	萬 三宅	石村昌 下田 宮崎	野島 (総院長)	牧野	神波		
眼科	寺坂 鳥大医師	松浦 寺坂	鳥大医師 (予約のみ)	松浦 (手術日)	松浦 寺坂		
泌尿器科	---	---	泌尿器科医師 交代診療	---	---		
透析	---	---	透析医師 交代診療	透析医師 交代診療	---		

休診

◆受付時間◆

午前8時30分から午後4時まで

◆休診日◆

土曜日、日曜日、祝日、祭日、
お盆(8月14, 15日)、
年末年始(12月31日, 1月1, 2, 3日)

編集後記

「赤ひげだより」創刊から6年が経ち、しばらくの間お休みをいただいておりますが、タイトルを「赤ひげ」とし再スタートしました。新たなメンバーで活動していきますのでよろしくお祈りします。



委員長

中條幹雄 『赤ひげ』パワーアップして再登場です。「継続は力なり」頑張ります！

メンバー

山本康代 “赤ひげ”新メンバーで再起動☆頑張ります！
神田聡 十字会の良さを伝えるため、微力ながらがんばります
野儀恵一 リニューアルした「赤ひげ」～なんだかいけそうな気がする～
西垣ちひろ みなさんに楽しんでいただける広報誌になるようがんばります
荒尾裕子 十字会の情報をわかりやすくお伝えできるような工夫を心掛けます
野島真知子 ガンバリマス！ 読んでください

NHK教育テレビ放送

あしたをつかめ

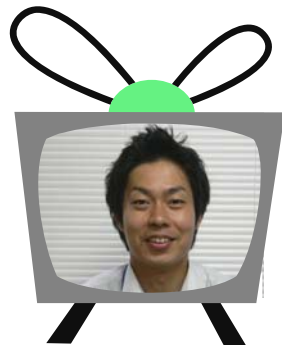
～平成若者仕事図鑑～

出演決定！

居宅介護支援事業所のじま

池口満張さん

今回池口さんは、20代男性代表の
介護支援専門員(ケアマネージャー)として
取材を受けました



この番組は、社会へ出ることを考え始めた
10代～20代の方々に、様々なジャンルの
職業を紹介し、その特徴や魅力について考
えてもらう「仕事ガイダンス番組」です
～番組ホームページより～

放送時間

平成21年11月3日(火)
よる 11時30分～11時55分

(再放送)

平成21年11月6日(金)
よる 7時35分～8時

みなさん是非ご覧ください

発行所：

〒682-0863
鳥取県倉吉市瀬崎町2714-1

ホームページURL：

<http://www.nojima-hospital.or.jp>

代表E-mail：

info@nojima-hospital.or.jp

地域医療連携室専用E-mail：

renkei@nojima-hospital.or.jp